中国語プレゼンテーションⅡ

科目ナンバリング CHI-402
必修 1単位

雷 叢晶

1. 授業の概要(ねらい)

この授業は中国語専攻の4年生を対象とする。まず、プレゼンテーションとは聴衆に対して情報を提示し、理解・納得を得る行為を指すという定義を確認して、そして中国語プレゼンテーションにおいて、日本人として中国語で何を、どう伝えるべきかを考えて極める。

語学力は勿論必要不可欠だが、さらに幅広い知識と想像力とテクニックの訓練が要る。

プレゼンできるまで、資料(視聴覚、配布資料など)の準備、情報を適量平易に提供することが求められる。そのため、ディスカッションやグループ活動を授業に取り組む。

最終的にアイデア、計画提案、作品などに関する情報を複数の人間に対して同時に伝達するプレゼンを行う。

2. 授業の到達目標

①中国語能力を高める学習と同時にプレゼンテーションの準備として作文できるようになる。

②資料作成のため、グループに分けて活動する。

③聴衆の前に出てきて、プレゼンを行うことできる。

3. 成績評価の方法および基準

(1)小テスト(到達目標①) 30%

(2)課題レポート(到達目標②) 30%

(3)プレゼンテーション能力(到達目標③) 40%

4. 教科書・参考文献

教科書

ユヴァル・ノア・ハラリ著/林俊宏訳 今日簡史:人類命運大議題(21 Lessons for the 21st Century) 中信出版社

参考文献

塚本慶一 井上俊治 中国語の30秒スピーチ 研究社

5. 準備学修の内容

授業は各回、記載のテーマについて学びます。各自予習の上、授業に取り組んでください。

6. その他履修上の注意事項

①欠席及び公欠の扱いについては大学の規程にしたがいます。

②遅刻また私語や飲食は厳に慎んでください。

7. 授業内容

- 【第1回】 <オリエンテーション>
自己紹介、授業目的、授業の進め方、授業方法、成績評価について
- 【第2回】 <テーマ> グローバル政治のジレンマ(1)
- 【第3回】 <テーマ> グローバル政治のジレンマ(2)
- 【第4回】 <テーマ> 現代における宗教の問題(1)
- 【第5回】 <テーマ> 現代における宗教の問題(2)
- 【第6回】 <テーマ> テクノロジーの苦境 (1)
- 【第7回】 <テーマ> テクノロジーの苦境 (2)
- 【第8回】 プレゼンテーション発表(1)
- 【第9回】 プレゼンテーション発表(2)
- 【第10回】 <テーマ> ナショナリズムの台頭(1)
- 【第11回】 <テーマ> ナショナリズムの台頭(2)
- 【第12回】 <テーマ> 戦争における人間の愚かさ
- 【第13回】 <テーマ> 現在における教育の意義
- 【第14回】 プレゼンテーション発表(1)
- 【第15回】 プレゼンテーション発表(2)